

かすみがうら市議会総務委員会会議録

---

令和4年3月9日 午後 3時36分 開 議

---

出席委員

委員長	来 栖 丈 治
副委員長	宮 嶋 謙
委員	鈴 木 良 道
委員	田 谷 文 子
委員	久 松 公 生

---

欠席委員

な し

---

出席説明者

な し

---

出席書記名

議会事務局係長 澤 田 幸 一

---

## 議 事 日 程

令和4年3月9日（水曜日）午後 3時36分 開 議

### 1. 開 会

### 2. 事 件

- (1) 請願第1号 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書について
- (2) 閉会中の所管事務調査の申し出について
- (3) その他

### 3. 閉 会

---

開 議 午後 3時36分

#### ○来栖丈治委員長

ご苦労さまです。

ただいまの出席委員は5名で、会議の定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

それでは、ただいまから総務委員会を開きます。

書記を指名します。議会事務局、澤田係長を指名いたします。

本日の日程は、会議次第のとおりであります。

それでは、早速、本日の日程事項に入ります。

初めに、(1) 請願第1号「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願についてを議題といたします。

本日、紹介議員である佐藤文雄議員の出席はございません。

それでは、請願書を朗読いたします。

「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書。

令和4年2月21日。かすみがうら市議会議長、岡崎 勉殿。

請願者、茨城県東茨城郡茨城町谷田部295。団体名、茨城県労働組合総連合、議長、白石勝巳。

紹介議員が佐藤文雄議員です。

請願の趣旨。

日頃より、貴市議会が地域住民の福祉増進、地域経済の発展に尽力されていることに敬意を表します。

さて、私たちは全国労働組合総連合（全労連）の地方組織「茨城県労働組合総連合」（茨城労連）です。

私たちは、県内の労働者の生活と権利の向上を求め、最低賃金を引き上げ、非正規雇用労働者の均等待遇等の実現を目指して活動しています。

昨年10月1日から、茨城県の最低賃金は28円引き上がり879円になりました。しかし、この金額は全国加重平均時給（930円）に比べて51円低く、関東1都6県の中で下から2番目の低さです。東京や神奈川では、2019年10月から最低賃金が1,000円を超えて、現在は東京が1,041円、神奈川県が1,040円になっています。

日本の最低賃金制度の問題点は、①最低賃金が低過ぎて生活できない、②全国一律制でないため最低賃金の高い都県に労働者が流出する、③中小企業支援策が不十分、の3つです。茨城県の最低賃金879円では、憲法25条が保障する「健康で、文化的な最低限度の生活」ができず、消費意欲が抑制されて地域経済に悪影響を及ぼしています。

特に、コロナ禍の中で最低賃金ギリギリの低賃金で働く非正規労働者は貯金もできず、営業不振等で解雇されるような状態の中で、非正規労働者の多くを占める女性の自殺が大きな社会問題になっています。政府が唱える女性活躍や世界的に広まったジェンダー平等社会を実現するためには、最低賃金の引き上げと全ての労働者の賃金の大幅引き上げが欠かせません。

茨城労連は、2020年2月から5月に県内で最低生計費試算調査を実施しました。調査結果からは水戸市在住の25歳の青年労働者の最低生計費は男性25万2987円、女性25万1124円（ともに税、社会保険料込み）で、年額に換算すると約300万円になります。月150時間で計算すると時給が男性1,687円、女性が1,674円になります。東京などは住宅費が高いものの地方はガソリン代など交通費が高く、茨城県の最低生計費は東京を始め他府県ともほとんど差がありませんでした。調査結果からは最低賃金を全国一律1,500円にする必要があるということが明らかになりました。

昨年、茨城労連が取り組んだ最低賃金引き上げの市議会請願を土浦市議会が採択しました。採択に賛成していただいた市議さんは、「私は長く中小企業の経営をしてきたが、社会保険料の事業主負担が大変で給料を上げることができなかった。しかし、給料を上げないと優秀な社員を雇うことができなかった。茨城労連の中小企業支援を充実させて最低賃金を上げるべきという請願には賛成」とおっしゃって採択に多大なご協力をいただきました。最低賃金と賃金を上げることは中小企業の経営上も必要なことです。

以上のような理由で、貴議会において最低賃金の引き上げについての議論を深め、下記の事項の実施を求める意見書を採択し、国及び関係機関に意見書を提出されることをお願いいたします。

請願項目。

- 1、政府は、全国一律最低賃金制度を確立し、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。
- 2、政府は、ワーキングプアをなくすため、最低賃金を今すぐ時給1,000円以上に引き上げ、1,500円をめざすこと。
- 3、政府は、最低賃金の引き上げとセットに税や社会保険料の事業主負担の軽減など、中小企業への具体的経済支援策を拡充すること。

以上で、朗読を終わります。

なお、紹介議員より、説明に代えて資料が提出されておりますので、併せてご確認ください。

それでは、本請願の取り扱いについて、ご意見等がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いいたします。

○鈴木委員

このコロナ禍の状況で、生活困窮者が増えていると聞いております。そうした中で、また、物価もどんどん上昇傾向ですよ。だから私は、最低賃金を引き上げることは、やむを得ないかと。前回とちょっと違いますが、やむを得ないと考えておりますので、私は、賛成いたします。

○来栖丈治委員長

ほかにございませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

○来栖丈治委員長

それでは、ほかに発言がないようですので、これより、討論を行います。

討論はございませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

○来栖丈治委員長

討論を終結いたします。

これより、請願第1号を採決いたします。

請願第1号を採択することに、ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

ご異議なしと認めます。

よって、請願第1号は採択することに決定いたしました。

ただいま、本委員会で採択いたしました請願第1号につきましては、地方自治法第99条の規定に基づき、国の関係機関等へ意見書の提出が求められております。

それでは、最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書（案）についてを議題といたします。

ここで、意見書（案）の配布をお願いいたします。

意見書（案）をお目通し願います。

暫時休憩いたします。 [午後 3時47分]

○来栖丈治委員長

会議を再開いたします。 [午後 3時53分]

それでは、意見書（案）につきまして、ご意見等がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いいたします。

○宮嶋 謙副委員長

この意見書（案）の後半のところに、「欧米諸国で制度化されている全国一律最低賃金制度を確立する必要があります。」との文章が入っておりますが、欧米諸国においても、必ずしも全ての国が制度化されていないというふうにも考えられますので、この一文を削除してはいかがでしょうか。

○来栖丈治委員長

ただいま、宮嶋委員から、「欧米諸国で」から「必要があります。」までのところを削除してはどうかというようなご意見がございましたが、いかがですか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

異議なしの声がありましたので、そのようにさせていただきたいと思えます。

それでは、意見書（案）から、「欧米諸国で制度化されている全国一律最低賃金制度を確立する必要があります。」までを削除して、本意見書（案）を国の関係機関等に提出することについて、ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

ご異議なしと認めます。

よって、本意見書（案）は、全会一致をもって、国の関係機関等に提出すべきものと決定いたしましたので、その案文を議長宛てに提出させていただきます。

なお、本意見書（案）につきましては、提出者の説明省略並びに即決されたい旨を議長宛てに申し出たいと思えますが、よろしいでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

ご異議なしと認めます。

それでは、そのようにさせていただきます。

次に、(2) 閉会中の所管事務調査の申し出についてを議題といたします。

閉会中の所管事務調査申出書（案）についてお目通し願います。

お諮りいたします。

本案のとおり、議長宛てに閉会中の所管事務調査について申し出ること、ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

ご異議なしと認めます。

それでは、そのように議長宛てに申し出させていただきます。

以上で、本日の日程事項は全て終了いたしました。そのほか、委員の皆様から何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

それではないようですので、ここで、お諮りいたします。

委員会会議録作成の件ですが、委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○来栖丈治委員長

それでは、異議もないようですので、そのようにさせていただきます。

以上で、本日の総務委員会を散会いたします。

ご苦労さまでした。

散 会 午後 3時58分

かすみがうら市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

総務委員会委員長 来 栖 丈 治